

総務局

【款：総務費 項：総務管理費 目：一般管理費】

(1)	<p>電子計算関係事業費</p> <p>市政情報センターに設置した汎用電子計算機システムを活用し、事務処理の効率化と経費節減等を図るとともに、正確性・容易性・迅速性等を向上させ、行政の情報化推進と行政サービスの向上を図る。ホストコンピュータに代えて、パッケージソフトを適用したオープン系システムの導入を進めており、児童手当、介護保険、税務などの業務は引き続きシステム構築作業を実施する。</p>	 <p>834,301 (926,099)</p>
(2)	<p>インターネット活用事業費</p> <p>本市ホームページを通じて、積極的な情報の提供と説明を行うことにより、市民と行政の情報共有化を図る。</p>	<p>4,683 (37,293)</p>
(3)	<p>行政情報化推進事業費</p> <p>行政の情報化を推進し、事務の効率的な執行を目指す行政事務支援システムの運用を通じて、内部管理業務の総合化及びネットワーク化を図る。また、外部専門家を活用し、情報システム投資案件の精査を行うことにより、より一層の情報システム費用の透明化を目指す。</p>	<p>272,556 (235,497)</p>
<p>拡充 No.69</p>	<p>行政事務支援システムの活用等による業務の効率化・高度化・ネットワーク化を図る取組に加え、平成30年度から、自宅のパソコンやスマートフォンからインターネットを利用して、国が用意するマイナポータルにて必要な行政サービスの情報を検索したり、オンラインでの申請手続きができる環境を整備し、行政手続における市民の利便性向上を図る。</p>	
(4)	<p>被服貸与事業費</p> <p>事務職等を除く本市職員に対し、被服を貸与する。(夏期用・冬期用)</p>	<p>5,449 (10,325)</p>
(5)	<p>職員情報システム事業費</p> <p>人事、研修、給与、職員厚生業務に関し、情報を一元化し共有することにより、全庁的な事務改善、公務能率の向上に視点を置いた職員情報管理を行う。</p>	<p>39,722 (27,705)</p>
(6)	<p>庶務事務システム事業費</p> <p>出勤、休暇、超過勤務等の勤務管理や通勤・住居等の届出申請、出張の際の旅費請求など職員に係る庶務事務についてシステムを活用することにより、全庁的な事務の効率化を図る。</p>	<p>26,156 (24,156)</p>
(7)	<p>人事評価システム事業費</p> <p>人事評価に係る一連の事務について、システムを活用することにより、全庁的な事務の効率化を図る。また、評価を通じてより効果的な人材育成を行うほか、適材適所の配置及び任用に活用し、職員の意欲向上につなげる。さらに、人事評価結果を処遇に反映し、頑張る職員が報いられる組織風土の醸成を図る。</p>	<p>11,851 (18,766)</p>

(8)	例規検索システム事業費 インターネット上で稼動する例規検索システムにより、本市の例規を職員及び市民等の閲覧等に供する。	2,943 (2,900)
(9)	職員表彰等事業費 職員の職務に対する意欲の向上、組織の活性化を図るため職員表彰等を行う。	243 (234)
(10)	職員採用事業費 職員採用試験を実施する。	10,230 (11,667)
(11)	包括外部監査関係事業費 地方自治法で義務付けられた包括外部監査を、公認会計士等の外部の専門家が自ら選定したテーマについて実施する。	13,100 (14,529)
(12)	市町村職員共済組合業務等委託事業費 兵庫県市町村職員共済組合等に係る窓口業務等を委託することで、事務の効率化を図る。	9,643 (9,841)
(13)	業務プロセス分析事業費 民間活力を有効活用することで、少子高齢化の進展に伴う住民ニーズの量の拡大と多様化に対応した、効率的かつ質の高い行政サービスの提供を図るため、業務プロセス分析や業務執行体制見直し検討会議の結果に基づき、外部委託等に向けた検討を行う。	5,764 (9,343)
(14)	訴訟賠償等事務経費 弁護士への訴訟委任等に係る委託料、各種賠償責任保険に係る保険料及び交通事故その他の事故の発生に伴う損害賠償金の支払を行う。	21,787 (24,555)
(15)	行政不服審査関係事業費 行政不服審査法に基づく審査庁業務や第三者機関である行政不服審査会を円滑に運営し、行政不服審査制度を適正に実施する。	407 (365)
(16)	職員旅費 職員の出張旅費及び嘱託員の費用弁償	7,313 (8,135)
【款：総務費 項：総務管理費 目：文書費】		
(17)	文書の收受発送事業費 到達文書の受取・配付及び郵便物の発送並びに本庁・各出先機関の文書の集配業務を行う。	175,634 (172,438)
(18)	浄書印刷等事業費 各種文書について複写機による印刷から製本までの一括処理等を行う。	33,208 (28,579)
(19)	文書管理システム事業費 システムを利用し、收受、起案、決裁、施行、保管、引継、保存、廃棄にいたるまでの一連の事務処理の効率化を図る。	14,504 (13,485)

(20) **保存文書管理事業費** 8,615
 保存文書を集中管理することにより、文書管理の効率化を図る。 (8,687)

【款：総務費 項：総務管理費 目：厚生費】

(21) **衛生管理事業費** 4,654
 職員の安全衛生の管理や健康のための指導・講演会等を実施する。 (4,438)

(22) **定期健康診断業務等関係事業費** 48,061
 職員の健康状態を定期的に把握・管理し、疾病予防及び早期発見・早期治療 (47,836) について指導を行う。

(23) **尼崎市職員厚生会補助金** 7,632
 尼崎市職員厚生会が行う福利厚生事業の経費を補助する。 (6,492)

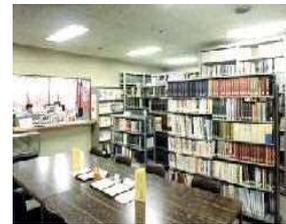
【款：総務費 項：総務管理費 目：地域研究史料館費】

(24) **史料館紀要発行事業費** 521
 尼崎及び歴史的関連地域に関する歴史論文、回想、聞き取り、史料紹介などを掲載する地域研究史料館紀要『地域史研究』を発行する。 (489)



(25) **史料館管理事業費** 10,963
 【本館】 (10,959)

- ① 竣工年 昭和 50 年、尼崎市総合文化センター (昭和通 2 丁目 7-16)
- ② 構造等 鉄筋コンクリート造 9 階建ての 7 階の一部、使用床面積 308 m²
- ③ 管 理 直営管理



【分室】

- ① 竣工年 昭和 37 年、旧大庄西中学校体育館 (大島 3 丁目 9)
- ② 構造等 鉄骨造、延べ床面積 1,089.12 m²
- ③ 管 理 直営管理

(26) **史料等整備事業費** 876
 尼崎及び歴史的関連地域に関する歴史的公文書、古文書・近現代文書、図書 (910) などを収集・整理・保存し、尼崎市の貴重な文化遺産として後世に伝えるとともに市民・研究者等に公開し、歴史資源として活用する。

(27) **城内まちづくり推進事業費** 465
 拡充 平成 30 年度に再建される尼崎城の内部展示を整備し、各種 PR やイベントな (0) No. 28 どを実施することで、市内外に対する尼崎城再建の機運醸成を図る。

30 年度事業

城郭画家・荻原一青氏の寄託作品の整備、保存

尼崎城の内部展示において、メインコンテンツのひとつとして予定している荻原一青画の尼崎城手ぬぐい・原画等について、展示準備のため整備・保存措置を行う。

【款：総務費 項：総務管理費 目：研修費】

(28)	研修事業費	13,949
	職員が現在及び将来の担当職務を遂行し、その責任を果たしていくために必要な知識、技能及び問題解決能力等を修得させる。	(13,543)
拡充 No. 32	また、地域振興体制の再構築に向けて、地域とともにある職員を育成するために必要な研修等を企画・実施し、職員の意識改革や能力形成を図る。	

【款：総務費 項：統計調査費 目：統計調査費】

(29)	基幹統計調査事業費	1,606
	住宅・土地統計調査、工業統計調査等の統計調査を実施する。	(1,076)
(30)	統計調査員確保対策事業費	85
	統計調査員を登録・確保し、その資質の向上を図る。	(96)
(31)	市政統計事業費	447
	統計刊行物の発行及び各種研修会等への参加による統計職員の資質の向上を図る。	(459)
(32)	行政資料収集整理事業費	250
	行政資料を収集整理し、市民等に提供する。	(250)

【款：教育費 項：社会教育費 目：社会教育総務費】

(1) 城内まちづくり整備事業費

659

(7,438)

寺町とともに歴史文化ゾーンを構成する城内地区に残された歴史・文化資源を活かすことで都市の魅力向上と交流人口の増加をめざすとともに、歴史文化という新たな都市のイメージを付加することで、シビックプライドの醸成につなげていく。

30年度事業

歴史館機能の整備に係る工事請負費等（地域研究史料館部分）

債務負担行為（30年度提出分）金額 262,533